



くりしま

《本園の教育目標》

- 仲良くできる子ども
 - 元気な子ども
 - 心豊かな子ども
 - 努力する子ども
 - 体を鍛える子ども
- 栗島幼稚園

《栗島幼稚園ホームページ》

栗島幼稚園

検索

『♪ ドは読書のド ♪』

～こどもの読書週間 4 月 23 日～5 月 12 日～

園長 矢田 泰久

新鮮で絢爛な 4 月を終え、いよいよ青葉のまぶしい時節を迎えます。

「目には青葉、山ほととぎす、初がつお」(山口素堂)という有名な俳句があります。300 年も昔に詠まれたこの句には、季語が 3 つも入り、歳時のインパクトが強いです。私には、青葉の色彩が、ほととぎすの音色が、初鰯の色味が鮮やかに迫ってきます。園庭の桜やイチョウの木も葉が青々と茂り、一層快適な気分になさしてくれます。



<園児の成長を願い元気に泳ぐ鯉のぼり>

4 月を振り返ると、新しく入園し進級した園児 150 名、元気に登園し園舎・園庭で思い切り遊んでいます。順調に 3 週間がたちました。

24 日(水)からは 3 歳児の給食も始まりました。「○○は好き!○○は嫌い!」と言ったり、それぞれ個性的な表情を見せたりして頑張りながら食べ物を摂っています。



<お約束を守って安全に登園>

4 歳児ではピアノの指導も始まりました。登園時に大きく重たいピアノを鞆と共に一生懸命持ち、学習場面では先生の吹く♪ソシソシ……♪の救急車のサイレンの音階、それも車が自分に近づいてきたり、遠ざかったりする先生の音の違いに、目を丸くして食い入るように見聞きしていました。



<3 歳児、園での給食、がんばって食べています>



<4 歳児、今日の音楽はピアノの学習>



5歳児も習字の学習が始まり、重たい道具セットを持っての登園です。学習では少々緊張美味に臨み、背筋の伸びた正しい姿勢で、正しい筆の扱い方を学んでいます。これから学ぶ筆遣いが楽しみです。



<5歳児、今日は習字の学習>

<足立区の保存樹木 イチョウの新緑>

さて、標題の「♪ドは読書のド♪」は、今年度の「こどもの読書週間」の標語です。作者は「子どもも大人も何気なく口ずさめる有名なあの曲。ころのどこかにすみついているメロディのように、「読書=本」も身構えずもっと身近に親しめる存在になるといいな。」との願いを込めて作られたそうです。

幼いころから本に親しみ読書の喜びや楽しみを知っていると、物事を正しく判断する力を身に付けることができます。子どもの成長にとって、とても大切であることは言うまでもありません。ただ、子どもたちに単に読書を勧めるだけではなく、ぜひ大型連休の一コマに、「子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所を」もってください。この期間には、図書館・書店を中心に、子どもたちに本と親しむための行事が行われています。

栗島幼稚園でも、今後近隣のやよい図書館のご協力を得て、「出張おはなし会」を企画します。ご期待ください。

結びに、5月は園外保育が始まります。たくさんの保護者の皆様のご支援を頂戴しますが、引き続き園児の健康、事故や災いから守られ、園生活が楽しくも学びにあふれた日々になりますように願う次第です。新緑の季節子どもも大人も一緒になって満喫しましょう。



☆ お知らせ ほし組担当の細川京子先生は、今後、年少組(3歳児)の保育助手も兼ねます。

<4歳児、入園式>



<3歳児 入園式>